

とらまゐ

根室市歴史と自然
の資料館たより
2025.9 No.40



アットウシ

アイヌ民族の伝統的な衣服で根室市指定有形文化財のひとつ。
令和6年度に写真撮影を実施しました。

- 根室市歴史と自然の資料館所蔵の缶詰ラベル・・・・・・・・猪熊樹人(1)
- 国定公園候補になる景色・学芸員がすすめる、歩いてほしい根室
・・・・・・・・外山雅大(6)
- 令和6年度の埋蔵文化財協議、受入資料、おもな普及事業・・・・・・・・(9)

根室市歴史と自然の資料館所蔵の缶詰ラベル

猪熊 樹人

(根室市歴史と自然の資料館)

はじめに

缶詰製造業は明治時代以降に発展し、根室海峡沿岸や北方四島、北千島において重要な産業である。冷蔵、冷凍技術の発展に伴い、缶詰製造業も縮小されていった。秀逸なデザインによるラベルは当時の缶詰製造業を知る上で重要な資料であるため、令和2年に認定された日本遺産「「鮭の聖地」の物語」においても、日本遺産構成文化財となっている。

1. 缶詰製造業の背景

北海道東部では、1878（明治11）年に現在の別海町で開拓使によって別海缶詰所が設置され、U.S. トリートによる製造指導も行われた。江戸後期から西別川の鮭の品質の良さは知られており、高品質の缶詰を輸出することで外貨の獲得を目論んだものだった。

別海缶詰所開業の翌年の1879（明治12）年には択捉島で紗那缶詰所が開業しており、1887（明治20）年には別海缶詰所が民間に払い下げられ、藤野別海缶詰所として、引き続き缶詰生産が行われた。藤野以外にも缶詰製

造業に参入する事業者がみられるようになった。1901（明治34）年のこの地域の缶詰製造実績について、北海道庁がまとめているが、缶詰製造業者として名を連ねているのは以下のとおりである。

根室町

碓氷勝三郎（鱒、鮭、海老）

販路：東京その他各地

根室町字友知

和泉庄蔵（鮭、鱒、北寄貝、大鰯）

販路：海軍省を主とし、東京その他

各地

野付郡別海村

藤野辰次郎（鱒、鰯（魚卵）、鮭）

販路：函館、東京、大阪その他各地

野付郡茶志骨村

碓氷勝三郎（鱒）

販路：台湾、東京等

標津郡標津村

藤野辰次郎（鮭、鱒）

販路：海軍省、東京、大阪その他

各地

花咲郡落石村

岡本芳五郎（鱒、鮭、北寄貝、鰯）

販路：東京、神戸

和泉庄蔵（鱒、鮭、北寄貝、大鯿）
販路：海軍省を主とし東京
菊地千代吉（鮭）販路：東京、神戸
国後郡大瀧村
藤野辰次郎（鱒）
販路：海軍省、東京等

※北海道庁編 1902「昨年中根室地方の罐詰業」『殖
民公報』第8号、64-65頁より

缶詰製造業は、初期段階から碓氷勝三郎、和泉庄蔵、藤野辰次郎が主力をなしているが、明治40年代からは漁場を整備し、新たに参入する業者も増えていった。東北、北陸地方からの移民や根室地方での鮭資源の低迷などがあり、現在の北方四島が注目されるようになった。魚種についても、それまで鮭が重視されてきたが、缶詰生産においては鱒も用いられるようになった。加えて、日清戦争後に缶詰が軍需品として、需要が増えたこともある。和泉庄蔵や藤野辰次郎の販路に海軍省が含まれることも、こうした背景によるものだろう。

1905（明治38）年には碓氷勝三郎が国後島でカニ缶詰の商品化に成功する。前年に北海道根室支庁長の高瀬深策は、混獲されたカニが捨てられているのを目にし、缶詰として製品化できないか検討するよう指導した。

カニで缶詰を作る際、カニの身が化学反応を起こして黒変してしまうのを

防ぐため、カニの身を硫酸紙で包む方法が用いられた。この方法は碓氷勝三郎がエビ缶詰で確立した技術だった。

カニ缶詰は欧米で人気が高く、外貨獲得の重要な輸出品目となり参入する漁業者は増加していった。根室市史によれば、カニは劣化が早いため、1913（大正2）年から発動機船が使われ、漁業に発動機船が用いられるのは北海道内でも国後島のカニ漁が最初であるという。また、缶詰工場は昭和初期に鮭鱒の魚道が見つかった北千島でも建設が相次ぎ、多くの出稼ぎ労働者で賑わった。缶詰製造業は原魚の漁獲、製品化、海運と多くの人手が必要な産業であり、明治時代以降の北方四島や千島列島において、多くの人々が移り住み、市街地形成など近代化をもたらすこととなった。

2. 缶詰ラベル資料について

根室市歴史と自然の資料館で所蔵する缶詰ラベルは表1のとおりである。戦後のものがほとんどを占めているが、比較的古いものとして、ここでは和泉缶詰所と八幡三次郎商店のラベルについて解説を行う。

図1の1～5に和泉缶詰所のラベルを示した。図1-1はエビ缶詰のラベルで「IZUMI LOBSTAR」「PACKED BY S. IZUMI, NEMURO, HOKKAIDO, NIPPON」とあり、右端には和泉庄蔵の頭文字である「S」と「I」を組み合わせ図案化し

表1 歴史と自然の資料館所蔵缶詰ラベル

資料ID	受入番号	資料名	縦(cm)	横(cm)	使用年代
3601	1980 0120	「MARUSAN CRAB MEAT」	4.8	27.8	
4363	1989 0039	「サケ」	6	37	明治末期
11382	0 1329	「SALMON」	5.9	32.7	
12215	1979 0269	「IZUMI LOBSTER」	6.1	34.2	明治末期
12302	1979 0929	「SALMON」	5.9	32.7	明治末期
12410	1979 1357	「IZUMI CRAB」	6.1	33.5	明治末期
12411	1979 1358	「CHOICE SALMON」	6.1	3.3	
12412	1979 1359	「IZUMI CRAB EXTRA FANCY」	6	32.8	
12573	1979 1927	「マルサン ファンシー クラブミート」	4.9	27.8	
13520	1984 0019	「ほっき貝水煮」	2.80	24.8	1984年
13521	1984 0023	「あさり水煮」	2.70	25.0	1984年
13522	1984 0024	「つぶ貝水煮」	2.7	24.8	1984年
13523	1984 0025	「さけ水煮(ピンクサーモン)」	2.7	24.7	1984年
13524	1984 0026	「ほたて貝柱水煮」	2.7	24.9	1984年
13525	1984 0027	「こんぶ佃煮」	2.2	24.7	1984年
13526	1984 0028	「からふとます」	2.7	24.7	1984年
13527	1984 0029	「えび佃煮」	3.2	24.8	1984年
13528	1984 0030	「たらこ味付」	2.8	25.0	1984年
13529	1984 0031	「たらばかに」	3.2	24.9	1984年
13530	1984 0032	「たらばかに(金線)」	3.3	24.9	1984年
13531	1984 0033	「花咲かに」	3.2	25	1984年
13532	1984 0034	「ずわいかに」	3.2	27.7	1984年
13533	1984 0035	「さけ水煮(近海産紅鮭)」	3.7	27.8	1984年
13534	1984 0036	「さけ水煮(からふとます水煮)」	4.4	28	1984年
13535	1984 0037	「さけ水煮ピース(鱒水煮)」	4.4	27.9	1984年
13536	1984 0038	「さけ水煮(鱒水煮)」	4.4	27.9	1984年
13537	1984 0039	「紅さけ水煮」	4.4	28	1984年
13538	1984 0072	「ほっき貝水煮」	4.40	27.7	1984年
13546	1984 0092	「さけ水煮」	11.0	25.0	1984年
13553	1984 0100	「ほたて貝柱水煮」	4.40	27.7	1984年
13554	1984 0101	「つぶ貝水煮」	4.40	27.6	1984年
13555	1984 0102	「たらばかに 節肉」	4.90	27.7	1984年
13556	1984 0103	「たらばかに」	4.9	28	1984年
13557	1984 0104	「たらばかに(赤線)」	4.9	28.1	1984年
13558	1984 0105	「てっぽう汁(かに入りスープ)」	4.9	27.8	1984年
13559	1984 0106	「花咲かに」	3.9	27.8	1984年
13560	1984 0107	「毛がに」	4.90	27.8	1984年
13561	1984 0108	「毛がに」	4.8	27.7	1984年
13562	1984 0109	「かにスープ」	4.8	27.8	1984年
13563	1984 0110	「たらばかに」	4.9	27.9	1984年
13583	1984 0135	「さんま味付」	5.1	25.2	1984年
13584	1984 0136	「さんま水煮」	5.1	24.8	1984年
13585	1984 0137	「北海道さば水煮」	5.1	25	1984年
13586	1984 0138	「いわし水煮」	5.1	25.0	1984年
13587	1984 0139	「さんま味付」	5.1	24.9	1984年
13860	1989 0038	「カニ」	5.9	34.2	
13861	1989 0040	「マス」	6.1	34.5	
15051	1992 0295	「えび・IZUMI LOBSTER」	6.3	34.3	
15052	1992 0296	「かに・IZUMI CRAB」	6	32.9	
15053	1992 0297	「かに・IZUMI CRAB」	6.1	33.6	
15054	1992 0298	「さけ・CHOICE SALMON」	6	33.3	

(表1の続き)

資料ID	受入番号	資料名	縦(cm)	横(cm)	使用年代
15698	1993 0878	(日冷のさけ徳用)	4.5	28	1955～1965年
15699	1993 0879	(ねむろ PINK SALMON)	4.5	28	1955～1965年
15700	1993 0880	(〇はさんま味付)	5.1	24.6	1955～1965年
15701	1993 0881	(大洋のほっき貝水煮〇は)	4.6	28	1955～1965年
15702	1993 0882	(〇水 ピンクサーモン)	4.5	27.5	1955～1965年
15703	1993 0883	(HOTATE KAIBASHRA) 〇水	4.5	27.7	1955～1965年
15704	1993 0884	(〇は CRAB MEAT)	4.8	28.2	1955～1965年
15705	1993 0885	(ホクコウのほつき貝)	4.6	28	1955～1965年
15706	1993 0886	(nerumo BOILED SCALLOP)	4.5	28.3	1955～1965年
15707	1993 0887	(〇は CRAB MEAT)	4.8	28.2	1955～1965年
15708	1993 0888	(〇水 もみじ子味付)	4.6	24.2	1955～1965年
15709	1993 0889	(ウスヒのさんま水煮)	10.6	21	1955～1965年
24885	2002 0334	かに(根室港・八幡三次郎)	5.9	33.2	大正5年～大正年間
24886	2002 0335	かに(根室港・八幡三次郎)	4.6	30.6	大正5年～大正年間

たマークが登録商標として記されている。ラベル左側には商品説明が記載されており、内容は、缶詰は腐敗しやすいものだが、欧米に技師を派遣して缶詰製造方法を研究した結果、数十年は腐敗しないようにすることができ、他社製品との区別するため商標の登録や缶詰の底に「イ」印を刻印しているとの説明がなされている。この説明書は日本語、漢語、英語で記載され、海外輸出を想定したものである。右下に「和泉東京石版部印刷」とあり、自社でラベル印刷を行っていたようだ。図1-2のカニ缶詰も基本的にはエビ缶詰と同様である。図1-3はマス缶詰のラベルである。「冷タキ儘ニテモ宜シク又温メテ食セントナラハ開罐前十五分間熱湯ノ中へ入置キテ御用被アル可シ」と食べる上での案内が書かれている。この案内は英語でも表記されている。また「最上良品ヲ保証ス」ため、缶底の「イ」の刻印に注目を促している。登録商標のマークについてはエビ缶詰やカニ缶

詰と変わらないが、「海陸軍御用」とあり、戦闘糧食として納入していたことを示す。図1-4はサケ缶詰のラベルで内容は図1-3と同内容となる。図1-5はカニ缶詰だが、和泉缶詰所がアメリカサンフランシスコの会社のOEM(original equipment manufacturer)として作ったもの。ラベルは全て英語表記である。図1-6は八幡三次郎商店のカニ缶詰ラベルで右下に「北海道根室港」「八幡三次郎」とあり、その下に「釧路藤田石版所印刷」とある。現在の釧路市の藤田印刷株式会社として継承されており、代表取締役社長の藤田卓也氏によれば、缶詰ラベル印刷の需要で、小樽から釧路に移り、1916(大正5)年11月に開業したという。

缶詰は漁獲、加工のほか製缶、ラベルなど産業としての裾野が広く、多くの人手も要することから、北方四島への移住を促進するなど、この地域の社会にも大きな影響を与えた産業だった。



1 資料 ID12215



2 資料 ID13860



3 資料 ID13861



4 資料 ID4363



5 資料 ID12410



6 資料 ID24885

図 1. 歴史と自然の資料館所蔵缶詰ラベル (1～5 和泉缶詰所、6 八幡三次郎商店)

国定公園候補になる景色・学芸員がすすめる、歩いてほしい根室

外山 雅大

(根室市歴史と自然の資料館)

はじめに

海、干潟、湖、川、湿原、森、根室は『多様』な自然環境に恵まれた土地です。その多様な自然環境は多様な動植物たちを育てています。春から夏にかけて霧に覆われ、気温が上がらない根室は、平地にあっても高山と同じような気候条件になり、高い山（亜高山）に生育・生息するような動植物をみることができます。もちろん、平地に生息、生育する動植物も見ることができます。大きな移動をしなくても一カ所で海から亜高山までの動植物を観察することができる特異な場所なのです。また、風蓮湖、温根沼などの湖沼は水鳥たちの渡りの中継地にもなっていて、春と秋の渡りの時期にはオオハクチョウをはじめとした水鳥たちが羽を休めます。そんな根室の素晴らしい自然環境が2030年までに設置が予定されている、野付風蓮国定公園（仮）の指定候補地になっています。根室の代表的な自然景観をあらためて紹介します。

【春国岱】

春国岱は風蓮湖とオホーツク海の間でできた3列の砂洲で形成されています。その長さは約8km、幅が1.3kmあります。砂洲上には海岸草原、湿原、そして森林が広がり、その周辺には干潟が、狭い範囲で多様な自然景観を満喫することができます。木道が整備されていてゆっくりと景色を楽しみながら散策することができます。夏は緑が映えてとてもきれいなのですが蚊が多いので要注意。雄大に空を飛ぶオジロワシや干潟で餌を捕るタンチョウにも出会うことができます。そして春国岱の一番のおすすめは夕暮れ。春国岱を囲む風蓮湖の湖面に反射した夕日の光がとてもきれいです。



写真1 3列の砂洲からなる春国岱



写真2 夕暮れの風連湖とオオハクチョウ



写真3 サカイツツジの花

【落石岬】

太平洋に突き出すような形の落石岬。落石地区は根室の中でも特に霧に覆われやすく冷涼な地域です。そのため、落石岬には冷涼な気候を好むアカエゾマツに囲まれた高層湿原があります。そこには日本では落石岬にしか咲かないサカイツツジという花が自生しています。アカエゾマツ林と高層湿原を横切るかたちで木道が整備されていて、岬の突端にある灯台まで散策することができます。おすすめはサカイツツジの花が咲く5月中旬から6月上旬です。また、岬を一周するフットパスも整備されています。フットパスからの景色もおすすめ！運が良ければゼニガタアザラシやラッコに出会うこともあります。

【別当賀フットパス】

根室の太平洋側の海辺を歩くフットパスです。森林、牧草地、草原を歩いて抜けていくと目の前に太平洋が広がります。海岸沿いには湿原や草原が続

き、小さな沼が点在する場所も。ここは日本なの？と思ってしまうような景観が続きます。テレビドラマのロケ地として使われたこともある場所です。フットパスを利用する際には根室フットパスのホームページをチェックし、コースの距離や利用ルールを確認すると良いかと思います。

おわりに

今回、国定公園にも是非組み込みたい根室の自然景観を満喫できる3カ所のおすすめスポットを紹介しました。この3カ所以外にも、根室には美しい自然景観が広がる場所が沢山あります。この景色をこれからも大切に残していきたいものです。

□



写真4 落石岬湿原を抜ける道



写真5 別当賀地区に点在する小さな湖沼



写真6 別当賀地区に残る牧場跡地

※高層湿原

雪解け水や雨水だけで涵養される湿原。ミズゴケが繁茂しその上に小さなツツジなどの植物が生育する。高い山や高緯度の地域に多い。

※フットパス

イギリスを発祥とする森林や田園地帯など地域に昔からある景観を楽しみながら歩ける小径のこと。

令和 6 年度埋蔵文化財協議

所在調査

調査日	包蔵地番号・包蔵地名	協議地番	面積	工事概要	結果
4月18日、 4月26日	N-01-133 西月ヶ岡川左岸竪穴群	西浜町1丁目200	114,322 m ²	太陽光発電所建設	要試掘
4月18日、 4月26日	埋蔵文化財包蔵地外	西浜町1丁目201ほか	71,486 m ²	太陽光発電所建設	着工可
4月18日、 4月26日、 5月12日	埋蔵文化財包蔵地外	月岡町1丁目16-2ほか 月岡町2丁目1-1ほか	440,365 m ²	太陽光発電所建設	着工可
8月3日	埋蔵文化財包蔵地外	歯舞1丁目95	33,958 m ²	太陽光発電所建設	着工可

工事立会

調査日	包蔵地番号・包蔵地名	協議地番	面積	工事概要	結果
8月30日	N-01-183 湖南13竪穴群	湖南51-4、54-2ほか	120,139 m ²	草地整備	遺構・遺物なし
9月10日	N-01-174 初田牛6竪穴群隣接地	初田牛144-3、145-3ほか	60,043 m ²	草地整備	遺構・遺物なし
11月13日	N-01-204 湖南26竪穴群隣接地	湖南82-1、82-3	50,555 m ²	草地整備	遺構・遺物なし

試掘調査

調査日	包蔵地番号・包蔵地名	協議地番	面積	工事概要	結果
6月12日	N-01-133 西月ヶ岡川左岸竪穴群	西浜町1丁目200	3.5 m ²	太陽光発電所建設	着工可（遺構・遺物なし）

令和 6 年度の受入資料

昨年度も貴重な資料を多数お寄せ頂きました。記してお礼申し上げます。

受入票 番号	寄贈者	資料名	点数
1357	橋本健	5 万分の 1 地形図、加賀家文書寄託資料目録	3
1359	川田浩子	小池仁郎関係写真（複写）、表彰状（根室市長 →故小池仁郎）	6
1360	根室市役所総務部	根室市役所旧庁舎移管資料	18
1361	三浦悠二	鯨類の椎骨	1
1362	清水温	出征旗、軍隊手帳	2
1363	誠信堂書店	伊藤初太郎著「考古学上の根室の遺物と遺跡」	1
1364	坂本知子	坂本与平関係資料	600
1365	服部薫	アジアラッコ骨格標本	1
1366	服部薫	アジアラッコ骨格標本	1
1367	安田風眞	アカギカメムシ標本	1
1369	福原義親	古釜布小学校新築落成記念盃、花咲港小学校 校章	2
1370	根室市役所建築住宅課	公共施設、民間施設図面類	49

合計 685 点

令和6年度のおもな普及事業

★ 展示事業 ★

巡回展「カメラは見た！動物たちの素顔
in 根室」

期間 令和6年4月18日～5月19日

会場 歴史と自然の資料館

★ 観察会・見学会・講演会等 ★

「資料館ラボ Vol.14 春の小鳥をじっくり
観察・足環付け調査を体験しよう」

開催日 令和6年4月27日

開催場所 フィールドイン風露荘

「ねむろキッズ#ねむろ歴史スタグラム」

開催日 令和6年10月6日

開催場所 明治公園・根室・金刀比羅

神社ほか ※連携事業

講演会「歯舞湿原の魅力と価値」

開催日 令和7年2月14日

開催場所 歯舞会館

★ 調査・研究等 ★

・北構保男氏寄贈資料調査・整理

・市内湿原、野生生物調査

★ 展示等 ★

「日本遺産ガイドス展示の更新」

「まるごと根室フェア2025」での歴史文
化、自然資料展示

期間 令和7年2月7～9日

開催場所 新宿西口広場

★ 計画等 ★

・ノツカマフチャシ跡周辺整備基本計画

・和田屯田兵村の被服庫修理実施計画

★ その他 ★

・遺跡、出土資料の3次元データの作成
と公開



ねむろキッズ#ねむろ歴史スタグラム



まるごと根室フェア2025

2025年9月印刷・発行

編集 猪熊 樹人

発行 根室市歴史と自然の資料館

〒087-0032

北海道 根室市 花咲港 209

tel/fax : 0153-25-3661